第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

發行所 新京日日新聞社
印刷人 水越內之介

こゝに三十五星霜 眼前に太平洋時代を展開

意義深き海軍記念日を迎へ吉田海相の激勵

【東京發國通】廿七日の事變下第三回目の意義深き海軍記念日に際し吉田海相は帝國を圍繞する國際情勢に處し國民の一段の奮起を要望する左の如き談話をなした

茲に光輝ある海軍記念日を迎へて往時を偲び千古不滅の武勳を回想して無限の感懷を禁じ得ない次第である、この日我等は單に三十五年前日本海々戰の大勝を記するのみならず曠古の聖戰下さらに現下の世界的危局に直面せる今日深く日露戰役の大勝を齎した所以に稽へ、且つ複雜多岐なる國際情勢の現實に鑑み帝國の現在および將來に深く思ひを致しこの際反省一番さらに一段の奮起に資するところがなければならぬ、そもそも皇國の隆運を永遠に決定したこの未曾有の大勝はもとより御稜威の下我が國體の精華が遺憾なく發揮せられたためであるが、仔細にこれを檢討すれば幾多貴重なる教訓を見出すのである、中にも特に現下の世相に鑑み強く胸を打たれるものは當時われらの父祖先輩が顯現した偉大なる擧國一致の相である、かの不倶戴天といひ、臥薪嘗膽といふ言葉は三國干涉以來老幼男女を問はず普ねく全日本國民の腦裡に刻まれた標語であつた、かくの如き熾烈なる國民的氣魄と悲壯なる決意のもとに帝國海軍は日清戰役後の十年營々たる努力をもつて實力を養成し、克く露國の遠征艦隊をしてその戰勢挽回の望みを水泡に歸せしむることが出來たのであつた、爾來こゝに三十有五星霜時代の進運は今や擧國一致體制の強化を必要とすること到底往時の比ではない即ち現代の戰爭は日露戰爭の當時とは大いに趣きを異にし、さらに廣汎なる國家の總力戰と化し、國家統制下に凡百の國家總力を傾注して武力戰には勿論經濟戰にも外交戰にも思想戰にも勝たねばならないのである、一方帝國を繞る國際情勢また變轉を重ね三十五年前日本海々戰の大勝が示唆した太平洋時代は正に眼前に展開されてゐるのである、しかも今歐洲戰爭の戰火が太平洋に波及しないとも限られない情勢にあるのである、かくて一大聖戰の遂行途上この世界的危局に直面するわれら國民は眞に擧國一致、堅忍持久、須く嚴肅なる決意を堅持して彌よ戰時體制を確立強化し、もつて聖戰終局の目的を達成、皇謨を翼贊し奉らねばならぬ【寫眞は吉田海相】

白作戰失敗 責任者失格

【パリ廿五日發國通】フランス政府は二十五日ベルギー作戰失敗の責任者たる軍團長、師團長數名その他部隊長合計十五名に對し將官の指揮權を剝奪する旨發表した

ガン、クールトレー占領 カレーを包圍猛攻

獨軍白佛戰線席卷

【ベルリン廿五日發國通】獨軍司令部の廿五日午後二時發表によれば、獨軍は廿四日以來北佛、白の包圍線を縮小し白、佛軍第一、第七、第九軍の一部及び英國大陸派遣軍の大部分をその包圍圏内に壓迫し脫出不能の狀態に陷らしめた、尚同發表による廿五日午前までの戰況左の通り

一、ベルギー西部方面の獨軍はガン、クールトレーを占領しリス河の線を突破前進す
一、獨軍は北佛西部海岸方面で激戰の後ブーローニュを占領して北上、目下カレーを包圍攻擊中
一、セダン方面の獨軍は敵軍の反擊を退けて若干前進
一、南部方面ヴァランシアンヌ、ドウエー、ビミイを連ねる線まで前進し、さらに西北に向け前進中
一、廿四日中における敵機擊墜は八十四機、獨軍の損害は行方不明七機

英佛兩軍死闘

【パリ廿五日發國通】廿五日夜フランス陸軍スポークスマンの發表によれば英佛聯合軍は獨軍の進擊に對し各地で頑強な抵抗を試みてをり殊にブーローニュおよびカレー方面においては死闘を繰り返してゐる模樣である、即ち廿五日夜までの戰況は大體左の如くである

一、獨軍は依然廻廊に據つて海岸地方に進擊を續け、ベルギーより南下せる英白聯合軍の新たに構成した西北戰線に接觸、さらにアラス西北方スカルプ河の橋梁を占領した
一、ベルギー北方戰線においても獨軍の砲擊が開始されたと傳へられるがその結果はなほ判明しない
一、廿五日午後六時現在ブーローニュ方面では激戰展開中で情勢は混沌としてゐる
一、カレーにおいても同時刻頃獨軍の猛攻を受けつゝあるがフランス軍は依然これを死守してゐる
一、獨軍はサントメール地區において若干據點を占領した
一、ソンム戰線では局地的の活動が行はれたにすぎぬ

佛軍大增强

【パリ廿五日發國通】フランス軍司令部發表 わが軍は廿五日夜半までにソンム戰線陣地に大增強を行ひ、多數の敵を捕虜にした

全支に奇襲作戰

江南、晉南兩地區の殲滅戰果

―大本營陸軍報道部發表―

【東京發國通】大本營陸軍報道部發表 四月中における支那事變の主要作戰及び綜合戰果は左の如くである

去る三月卅日新中央政府成立以來重慶側は頗る焦慮の色を呈し民心の動搖を阻止し併せて自軍の健在を誇示するため新政府の治安交通を攪亂妨害することに躍起となつてゐたが、かゝる焦慮の現れとして重慶側がとりたる軍事行動は

一、四月三日敵機七機北支の運城附近に飛來し爆彈十五ケを投下
一、同日八機が岳州に飛來し支那人七名を即死せしめたがわが方には大なる被害なし
一、同十二日爆擊機十五機岳州に飛來土民七名即死十二名負傷、わが軍四名輕傷を負つたがこれに對してわが軍は四月初旬來全支に亘つて局地的奇襲作戰により各地に蠢動しつゝあつた敵を掃蕩せると共に着々と江南、晉南兩作戰の準備を進め同月中旬より兩作戰を開始し廣大なる地區に包圍殲滅戰を開始した

右江南、晉南作戰敢行の注目すべき點は江南にあつては湖北、湖南、廣西の地域を新政府の新秩序圏内に編入したことであり、晉南にあつては北支唯一の蔣介石直系軍を再起不能に陷らしめたことであつた、更に兩作戰の結果として敵の歸順投降が續出し、また敵將領中より新政府に内通する者が續出せることは極めて注目すべき點でありまた蔣共の對立が逐次激化し敵前線にあつては兩者間の戰闘すら行はれる混亂狀態を示した、一方わが航空部隊にあつては鄭州、洛陽、潼關、靈寶等の外廣西、浙江、湖北各地重要施設を爆擊した西安、延安の赤色策源地も直爆擊したほか更に南浙戰線の各要衝および佛印國境方面の敵輸送路要點の爆擊を敢行、特に四月十六日には佛印國境において軍需品輸送中のトラック五百臺を爆擊した、なほ同月中の綜合戰果は左の如くである

交戰回數、二、五〇〇、交戰敵兵力、五三一、二五〇、敵遺棄死體、四七、一〇〇、敵捕虜、四、五一〇、鹵獲品 砲九〇一、機關銃二九一、小銃一八〇八九、馬三四六

輝く帝國海軍

大建艦計畫に狂奔する米國海軍を壓して太平洋の守りを固める我が海の精鋭（海軍省貸下）

陸戰隊大行進

帝都の海軍記念日

【東京發國通】紀元二千六百年輝く式年の海軍記念日廿七日はまた日本海海戰の卅五周年にも當り一入意義深きこの日全國民は正午のサイレンを合圖に全國津々浦々擧げて一分間の默禱を捧げ戰歿者の追悼と前線將士の武運長久を祈願するが帝都では陸戰隊の市内行進海鷲の亂舞を始め國技館における海軍對全國學生對抗相撲競技、軍人會館の學生國防の夕、日比谷公會堂の第卅五回海軍記念日、東郷元帥景仰記念會等々多彩な催しが行はれる

伊國の示威運動

―コルシカ島奪回を目標―

【ローマ廿五日發國通】イタリーの參戰氣勢は廿四日の參戰記念日を契機として一段と昂揚したが、示威運動の目標が「コルシカ島奪回」といふ方向をとるに至つたことは注目される、ローマのコルシカ人は大擧して十八世紀のコルシカ島の志士パスクワレ・パオリの記念碑に詣でるためピンシオの丘に大行進を行つた、更に廿五日のイタリー各紙はイタリー本土に亡命中のコルシカ人及びコルシカ島住民に呼びかけ大要次の如き宣言文を掲載した

フランスの長年に亘る支配にも拘らずコルシカ人の胸の中にはイタリーに對する忠誠が強靱に生きてゐるのだ、コルシカがイタリーに還る日は近づいた、島民諸君奮起せよ

滿洲に湧いた世紀の大油田 （二）

學說を覆す油層

有望層五ケ所發見

雄大な滿河門背斜から深い感銘を受けた一行はロータリー一號井の採油作業を見るため黏土を踏んでだらだら坂を下りて行つた、このロータリー裝置は機材難のため昨年十一月札賚諾爾から移駐されたもので、櫓の高さ三十四米、下から仰ぐと恰度二十五米の所に四月二十八日瓦斯と共に噴き上げた泥水の痕跡が殘つてをり、當時の壯觀を偲ばせるものがあつた、油を汲むポンプは既に大連に荷上げを終つてゐるさうだが、まだ現地には到着してゐない、それでベーラー（長さ十一米位の鐵管で竹筒の樣なもの）を使つて汲んでゐた、原油のべとべと附着したベーラーは幾度か地中に潜つては引き出されたがその都度眞黑な液體をドラム罐の中に吐き出した、此どろどろした液體を眺め櫓の上の泥の跡を仰ぎ乍ら北野さんは感慨深さうに感激の一瞬を次の樣に語つたのである

四月二十七日の夜半までに此のボーリングは九十米に達しました、曾て滿炭が此の附近でボーリングをやつた時、九十七米でオイル・サンドが出たと言ふ記錄がありますのでそれから先は特に愼重を期し二米掘つてはコーア（岩心）を取つて調べて行きました、恰度百一米半まで掘つたときビッドヘッドは砂の層に突き當りました、それから先は砂岩なので極めて掘り易くどんどん掘つて行きますと遂に四百米半で瓦斯が泥水と共に噴き出したのです、私はその時吐呼口の社宅で夕飯を食べてゐましたが、瓦斯が出たと言ふ知らせを受けると箸を投げ捨てゝ現場に駈け付けました、その時はもう泥水は止んでゐましたが瓦斯はなほ二十五分位續いて居りました私の經驗から言へばあの瓦斯の出工合では恐らく驚異的な數量に達するものではないかと思ひました

現在までに判明した東崗々營子の油層は地表から地下三百米までの間に五層あつて、先日の政府發表にもある通り第一油層には百米で到着したが、地下百米程度の石油は揮發分も少なく品質があまり良くないので更に第二、第三油層へと掘鑿を續けることになつてゐるのでこれには間もなく到達するものと思はれる綱掘第一號は九十四米半で第一油層に到着する豫定であるが既に三十四米迄掘り下げてゐる、綱掘第二號は九十五米で第一油層に達する筈であるが十五米半迄は掘鑿を完了した、更に綱掘一號から西方三百五十米のスモール・ロータリーも間も無く櫓の組立も終り開口式が行はれることだらう、ロータリー一號から千五百米東方のダイヤモンド・ボーリングも夫々百米乃至二百米まで掘り進められ、恰度我が事務所に引揚げて來たとき、その第三號の地下百四十二米からガソリン臭濃厚なオイル・サンドが出たとの朗報が齎らされた

車を返して今度は吐呼口に向つた、吐呼口は鐵道を差し挾んで東崗と向ひ合つてゐるが、兩者の間には次の樣な面白い因緣がある、即ち吐呼口は東崗よりも地層的に三百米程高くしかも兩方とも同じ地層が走つてゐるので吐呼口で地下五百米の地層は必ず東崗で地下八百米にあると言ふ勘定になる、そのため吐呼口のボーリングは東崗の油層を確かめる上にも絶對的に必要なのださうだ、それから又吐呼口からは淡水産の化石が出てゐる、これは石油が海成層にあると言ふ從來の學說に反するものとして學界に多大の反響を呼んでゐる【寫眞は魚尾型ビットを附けて掘進の降下作業】

湯軍三將校わが軍に投降

和平建國に參ず

【〇〇廿六日發國通】わが〇〇部隊が廿日深更白河沿岸新司舖の東南十キロ烏生廟の村落を占據前面の敵に對し猛攻中、折柄の月明を利して三名の支那軍將校がわが軍の撒布した「和平建國に參加せよ」といふ傳單を持參投降して來た、彼等は何れも現在抗戰支那軍の中堅幹部でわが今次進攻作戰によりはじめて汪精衛氏等により樹立された新中央政府の現狀を知ることを得抗戰の無益をはじめて悟り欣然和平建國に馳せ參ずべくわが進擊部隊に投降して來たものである

この三名の將校等は何れも湯恩伯軍の麾下十三軍の新編第一師に屬するもので第一團副官潘玉昆（昆明の生れ、四〇）同團第三營副官鎮介明大尉（青島生れ、二九）及び第二團八連長孫揚明（湖南省陵靈生れ、二七）である

國府使節團西下

【東京發國通】國民政府答禮使節團ならびに隨行の中國記者團等一行廿餘名は廿六日午後四時東京驛發列車で離京西下した

驛頭は有田外相、谷次官石渡書記官長、柳川興亞院總務長官はじめ在京華僑、使節陳群氏の母校明治大學學生六十名その他日支官民の歡送陣にあふれ有田外相は陳正使以下各使節と次々に握手を交はされかくて定刻驛頭を搖がす使節萬歲の歡聲に送られ滯京六日間に受けた日本朝野の溫かいもてなしを胸に名殘りを惜しみつゝ出發した

一行は箱根に一泊、京都、大阪視察の後二日神戸出帆の大洋丸で故國へ向ふが、一行中の副使褚民誼氏は來る六月東京で開催される東亞競技大會中華選手團々長として發會式に出席のため神戸から東京へ引返す

人事往來

▲千秋寬氏（滿洲大豆工業社長）二十六日來京ヤマトホテル
▲村上寬氏（大連稅關吏）同
▲井深文司氏（安東稅關吏）同
▲石川秀一氏（奉天稅關吏）同
▲河瀨正雄氏（滿洲輕金屬調査役）同滿蒙ホテル
▲加藤一郎氏（延吉電業支店長）同國都ホテル
▲新居四郎氏（吉林富士電氣事務）同
▲森本博氏（琿春鐵工業社員）同大都ホテル
▲熊澤正義氏（會社員）同
▲松本明雄氏（滿洲糧穀會社）同三國ホテル
▲豐原幸夫氏（黑河日本領事館員）同
▲杉岡守一氏（吉林滿鮮杭木會社員）同
▲橫井太郎氏（奉天滿毛百貨店取締役兼支配人）同
▲信國萬象氏（滿日亞麻紡織）同
▲三科政已氏（東安省公署）同
▲河本茂次郎氏（滿洲硫安會社）同
▲森本正太郎氏（奉天永順洋行店主）同松屋ホテル
▲上野秀雄氏（山海關稅關吏）同
▲下條壽助氏（滿洲特產工業）同
▲田中勇吉氏（鴻池組重役）同
▲高橋榮治氏（同技士長）同
▲筒井彌一氏（榊谷組社員）同蓬萊ホテル
▲藤井敏氏（河北省建築請負業）同櫻ホテル本館
▲森岡定夫氏（吉林官吏）同
▲石塚武氏（營口稅關吏）同

本日朝刊四頁

聖戰完遂へ挺身
時艱克服に堅忍持久の試煉
聖戰下輝く海軍記念日（終）

千古未曾有の大海戰の火蓋が切つて落されてから僅かに三十分にして勝敗の數が定まり、而してこの擊滅戰の輝く戰果が皇軍の大捷を以て日露戰役の幕を閉づると同時に皇國千年の運命を決定したのであつた、然乍ら當年東鄕司令長官の幕僚たりし故秋山提督は後年に至り當時に戰況を說明した際『海戰の決勝は僅に三十分間にて獲得さるゝも此に至らしむるには十年の戰備を要するものにて即ちとりもなほさず遼綿十年の戰爭と謂ふべきなり、此の十年の經營の大戰爭に於て皇軍が海に陸に連戰連勝し得たること、是れ明治天皇御威德の致す所なり』と結言してゐるのである、彼の三國干涉以來全日本國民が老幼男女をあげて烈々たる義憤に燃えつゝ克く臥薪嘗膽十年の忍苦に耐へ比類なき擧國一致の精神を發揮して偉大なる業績を成就したことこそは戰勝の因を齎したものであつて永へに後代國民の龜鑑たるべきものである當時國をあげて公に奉じたる國民的努力の結晶は枚擧に遑がない、その一例を示せば當時の我國の財政狀態に於て戰前短年月の間に克く六六艦隊即ち六戰艦、六裝甲巡洋艦を基幹とする各種艦艇を整備充實し得たことは明らかに海戰の勝利を我に導いた要因であつた、日本海海戰に於て敵の戰艦八隻裝甲巡洋艦一隻裝甲海防艦三隻に對して我も亦戰艦四隻裝甲巡洋艦八隻（內日進、春日は開戰後伊太利より購入）計十二隻を主力として對抗し得たことその基ける皇軍天佑の最大なるものであつた。なほわれわれは「富士」「八島」の我が海軍最初の二戰艦が畏くも明治天皇の御思召によつて明治二十六年以降六年間每年三十萬圓宛內廷の費を省いてこれを御下賜あらせられ文武官僚亦同期間その俸給十分ノ一を入れて製艦費の補足をなさしめ給うた慘憺たる經營による所產であることを想起して今更に恐懼感激に堪へない次第である今や我が帝國は興亞聖戰下に輝く紀元二千六百年を迎へ、一方支那に於ては汪精衛氏を首班とせる新中央政府の誕生を見るに至つたのは東亞新秩序建設の一段階にその第一步を踏み出したるものとして日支提携東洋平和のため洵に欣快に堪へないところである、しかし支那政府が樹立されたとて支那事變はまだ終了せるに非ず我軍は蔣介石及び抗日軍に對しては斷じて戈を收むべきでないことを銘記せねばならぬ、故に聖戰完遂と東亞新秩序の建設に伴ふ第三國の態度と、これが對策に付ては常に周到なる準備と確乎たる決意とを以て事變處理に對處せねばならぬのである、抑も戰時に於て物資の缺乏は不可避にして殊に長期戰に伴ふ當然の結果であることは前世界大戰及び今次歐洲戰爭に於て實證してゐる通りである、われ／＼は興亞の大業に向つて擧國聖戰に從事する以上獨り我身に微傷だに負はずして敵のみを斃さんとするが如きは餘りにも虫のよい考へといはねばなるまい諸外國の戰時體制を考察するに前大戰以來戰爭の形體は武力戰より總力戰となり最後の勝敗が國家總力戰によるの緊要なる所以を痛感した歐洲交戰國は四年有半に亘る大戰の經驗に鑑み今次の歐洲戰爭に於ても戰爭の勃發と共に物資統制切符制度等政治經濟の各部門に於て强度の戰時體制を實施し各都市は例外なく强度の燈火管制下に置かれ各國民はその重壓困苦に堪へ忍び斯くて長期戰に備ふる充分なる機構運用と國民の心構へを備へてゐる、現に歐洲交戰國たる英佛兩國及獨逸の如き戰爭狀態と我が對支作戰とはその戰線に於ても出征の兵數に於ても規模の大小といひ範圍の廣狹といひ到底比較にならない程の相違である開戰後僅か半歲餘を經過したばかりの英佛獨の交戰國が今や既に二ケ年半以上の戰爭をつづけてゐる我國よりも遙かに物資の窮狀に陷つてゐることに想到するとき我等の以て自由主義國家と稱する彼等が國家の統制下に欣然として服從し戰時體制をつづけてゐるのに對し光輝ある傳統の精神に燃ゆる我國民が聖戰完遂のため如何なる困苦缺乏にも耐へ忍んで難關を突破して行くことの出來ない筈はないのである。飜つて我國民性を見るに國難に當つて國民の團結益す堅くして而も堅忍不拔の氣象に富むことは大和民族の誇りである而して我國過去の戰時體制を回顧すれば武家時代には血腥ぐさき歷史に彩られ德川鎖國三百年間徒らに長夜の夢をむさぼつてゐるうちに弘化、嘉永に於ける幕末の國難を招來するに至り初めて海國日本の國防の急務を叫ぶに至つたのである。次いで日清、日露の兩戰役には曠古の大勝を博し得たるも前者は九ケ月、後者は一年七ケ月の短期戰であつて未だ長期戰の體制ではなかつたのである。若し强ひて長期戰とも云ふべきものを求むれば彼の元寇前後三十年間の久しきに亘り擧國一致國防に專念した歷史あるのみで歷史上より見たる我國の戰時體制は建國以來洵に惠まれて來てをり今日まで一度も外敵のため尊い國土に慘禍を蒙つたことは無かつたのである。然しながら我が既往の戰爭觀を以て今次事變の特異性を律するが如き謬見は言語道斷といふべきである。眼を外に轉ぜんか獨逸の電擊作戰は忽ちにして蘭白を陷れ英佛兩國既に危き今日その戰禍の波及するところ遽かに端倪すべからざるものがあるのである。この秋にあたり玆に海軍記念日を迎へてわれ／＼は今日三十五年前皇國の興廢を一戰に賭した日本海々戰當時にもまして重大危局に直面してゐることを痛感せしめらるるのであつて、東亞新秩序建設の大業完遂のためには陸に强大なる陸軍力、海に優勢なる海軍力を不可缺とし而も常に西太平洋の制海權を確保することを絕對的、基礎的、先行的條件とすることを斷じて忘れてはならないのである。而して日露戰役當時われ等の祖先先輩によつて發揮されたるが如き擧國一致堅忍持久を切要すること今日に過ぐるものなきに想到し、一層心構へを新にすると共に戰爭は最後の五分間といふ信念を堅持し國民各層は須らく熱火の一丸となつて時艱克服に當らねばならぬ。

必需品會社の獨占に再檢討
協和服取扱に組合

去る四月一日より生活必需品會社の獨占輸入品目に指定された協和會服並びに同服地は現在民間ストック約六十萬メートルと見られ、また近く特產大豆とのバーターによる伊太利より服地廿萬圓（一米八圓見當）が近く輸入される事となつてゐるが、日本に於ける染料の輸入難並に製造減などのため對日輸入は極めて窮屈を見越されるに至つたもの丶滿洲國が國民服として國防色の協和服を採用する限りその需給を不均衡ならしめる事は許されぬので、經濟部當局に於ては協和服並に同服地を生必會社の獨占品目たらしめる點に再檢討を加へ、新たに生必會社を含めた全滿毛織物輸入並に卸賣業者を一丸とした都市別の毛織物輸入並に配給組合を結成せしめ、右組合に聯合會を設置して組合員をして生必會社の輸入代行業務を委ね組合員の經驗、信用並に內地メーカーとの特殊關係を大々的に利用發揮せしめ以て協和服々地の輸入確保に協力せしめる事となつた

毛織物輸入並に配給組合の結成に當つて在來新京奉天、哈爾濱、安東各市の同組合並に聯合會を改組擴充の方法をとり、從つて組合は勿論協和服並に同服地のほか毛織物一切の輸入並に配給をも行ふものであるが、協和服並に同服地が對日期待難のため生必會社の一手輸入を緩和し組合の代行輸入を認めることゝなつたことは極めて注目されるなほ協和服々地には近く公定價格制を實施する必要上在民間ストック六十四萬メートルは凡て公定販賣價格を以て一旦生必會社に收買せしめる筈である

貿易金融に滿輸會社改組
貿易振興會社設立

生必會社の擴充並に近く結成される輸入聯盟の結成に關聯して滿洲輸入株式會社は同社の商品仕入斡旋業務削減のためその存廢が注目されてゐたが經濟部當局に於ては同社を改組して貿易業者への金融を事業とする貿易振興株式會社とすることゝなつた

右輸入會社の本社を新京に移して滿洲貿易振興會社とし現在資本金百萬圓を五百萬圓に增資せしめ增資株は生必會社及び滿鐵の共同出資たらしめるが、關貿聯の所有してゐる舊株一萬株（一株百圓）は滿洲側輸入業者に肩代りせしめて一般に開放する方針である、しかし貿易振興會社は主として輸入聯盟並に卸賣聯盟加盟業者に對する金融保證を行ひ、また必要と認めたる場合には聯盟外一般貿易業者に對しても金融を行はしめるがそのほか聯盟の事務は一切同社に擔當せしめることゝなつてゐる

なほ同社の改組增資は輸入聯盟の結成と前後して行はれる

配給機構三段制
輸入聯盟加盟業者銓衡終る

生活必需品輸入聯盟の結成については去る四月十日を以て締切つた加入申請業者の康德五六兩年度に於ける聯盟取扱豫定乙號品目輸入實績並に業務概況申告に基き經濟部に於て加盟業者の資格銓衡を急いでゐたが、この程大體銓衡を了したので二十五日經濟部に各商工公會代表を招致してこれを諮つた後加盟認定の各業者をして早急輸入聯盟結成を行はしめることゝなつた

聯盟加入業者の資格銓衡に當つては聯盟內業種別部門を石鹼、罐詰、海產物、乳製品、洋品雜貨、琺瑯、鐵器の六部門に分ち（但聯盟取扱豫定品目中絹織物並に陶磁器については一應聯盟より除外して別個に組合を結成せしめる筈）各部門別に所定の實績基準によつて夫夫加盟業者を選定したものであるが、全滿百貨店業者については右選定業者とは別個に百貨店組合として輸入聯盟の形式をとらしめることゝなつてゐる

即ち輸入聯盟加盟業者の銓衡に於ては百貨店業者を除き輸入並に卸賣の兼業を認めざる方針をとり從つて輸入聯盟加盟業者は輸入專業とし右加盟缺格業者は凡て輸入聯盟の下部機構として組織する卸賣聯盟に凡て加入せしめることゝなつた、而して卸賣聯盟は右輸入聯盟の結成と同時に國內配給機構として奉天、新京、哈爾濱、吉林、齊々哈爾、圖們、錦州の各重要都市に地域別ブロックとして設置する外、扎蘭屯、海拉爾、牡丹江、黑河、東安、佳木斯、開魯等の各特殊地域に於ては生必會社の配給機構に卸賣を委ねる事となつてゐる

都市別卸賣聯盟は個々に直接輸入聯盟に屬し物資の配給を受けるが、卸賣聯盟內の部門は輸入聯盟同樣業種別六部門に分つこととなつてゐる、右卸聯盟の結成は輸入聯盟の結成と同時に各所屬商工公會指導の下に行はしめるが、これが結成に伴ひ舊卸商聯合會は當然解散せしめられることゝなつてゐる

なほ最下部配給機關たる小賣商に對しては右輸入並に卸賣聯盟の整備に即應したる市縣旗別小賣聯盟を結成せしめるが小賣業者の調査並に結成斡旋は各商工公會をして行はしめる筈である

なほ輸入聯盟は新京に本部を置く外は各地に支部等は設置せぬ方針であり役員としては理事長外若干名（凡て無給）を設けその他部門別委員を選出せしめて輸入割當その他配給並に價格の統制は役員會の協議に依つて決裁せしめ政府において認可する建前をとることゝなつてをり、輸入聯盟の理事長は大體政府の任命となる模樣であるが、恐らく生必理事長島田茂氏の兼任に落付くものと見られてゐる

日伯國際電話
六月一日から直通連絡

【東京發國通】わが國とブラジルとの國際電話は從來ベルリンかブエノスアイレスの何れかで中繼されてゐたが、今回遞信省とブラジル無線會社との協定が成り六月一日から東京、リオ・デ・ジャネイロ間の直通連絡が行はれることになつた料金は今迄の約四割安で三分間百圓、連絡時間は當分の間午後八時から午後十時迄の二時間である

日滿伊通商交涉
けふ第一回委員會

【ローマ廿五日發國通】日滿伊三國貿易關係强化に關する通商交涉第一回總會は廿四日午後五時よりローマ大學において開催、日本側代表佐藤大使、滿洲國側代表三城代理公使出席、イタリー側代表の初顏合せを行つたが三國代表の挨拶に次いで日伊兩國よりそれぞれ提案の發表を行つて午後六時散會、なほ第一回委員會は二十七日午後爲替省で開催する

對滿事務局
分課規定改正

【東京發國通】對滿事務局では我が國總動員體制の進展に伴ふ日滿兩國間の事務複雜化に鑑み今回同局分課規定を改正し從來の殖產課を經濟課に、また行政課を管理課と改稱し、經濟課においては產業貿易、物資及び物價、企融及び財務に關する事項を、また管理課においては滿鐵及び滿洲電々會社の業務監督、交通通信教育、開拓其他地方行政事務に關する事項を管掌するなほ右分課規定の改正に伴ひ殖產課長日下部滋氏は經濟課長に、行政課長高辻武邦氏は管理課長となつた

屑紙再生處理工場を設置

滿洲特殊製紙株式會社では同社本年度事業の計畫に基き哈爾濱に屑紙再生處理工場を設けることゝなり、過般豐嶋營業課長が來哈ニユーハルビンで二水會關係機關と懇談の結果早急實現を圖ることゝなつた

處理工場は哈鐵の肝煎りで近く適當な工場を選定改造を加へた上これに充てるが機械整備その他に相當日數を要することゝて操業開始は大體今秋頃となる模樣である、尚事務所は電業舊南崗營業所跡に決定、屑紙は特殊機關の無償拂下げを受ける

熱河地區に敬農愛耕實踐
學生の農事勤勞

戰時下農產物增產計畫に即應併せて敬農愛耕精神を涵養するため省文教科では今夏各學校教職員、學生に農事勤勞奉仕を實施せしめることになり、近く省縣旗に農事勤勞奉仕指導委員會を組織具體的方法を決定する筈である、右計畫の骨子は各縣旗を作業單位に夏季休假或は農業實習期間を利用して十日乃至一ケ月間勤勞奉仕をなさしめ、特に中等學校以上の參加者に對しては生活訓練を加味して一定場所に宿泊せしめ、成績優良校は民生部大臣から表彰する

獨乾坤一擲の攻擊
大戰短期間終結作戰方策

獨逸軍猛進擊　獨軍機械化部隊の進擊に潰滅したマヂノ線の佛タンク部隊

【ベルリン廿五日發國通】ベルギー、オランダ作戰開始以來のドイツ軍の作戰は豫期以上の迅速さをもつて進捗し一氣に英佛の死命を制せんとひた押しの進擊を續けてゐるが軍當局としては作戰はここ三ケ月即ち八月までに終了せしめ決定的戰勝を收める方針といはれ現在主力部隊もフランドルとアルトアの線に集結し、ブーローニユ、テルニユーゼンの海岸線を底邊としヴアランシアンヌを頂點とする三角地帶の兩邊から次第に包圍圈を縮少し百萬に近い聯合軍の殲滅を期し、これに對し聯合軍はカンブレー、アラスの線を突破しアミアン、サンカンタン方面との連絡を完成、逆に海岸方面のドイツ軍を包圍せんとし兩軍の間に死鬪が展開されてゐる、しかし聯合軍の突破作戰は成功の望み少なく莫大な犧牲を出すものと豫想される、イギリス軍は最精銳部隊を集結、本國殘留部隊は新徵募部隊である關係上北佛戰線の損失は決定的な影響があるべく從つてヒトラー總統はイギリス軍の殲滅戰が愈よ確實となるに至れば機を狙つてフランスに對し平和提唱を行ふのではないかとの說が相當有力に唱へられてゐる、而して消息通はドイツ今後の作戰方針を次の如く見てゐる

一、ベルギー、オランダにおける飛行基地の整備を終了したのち英本土の大空襲を開始し、一方敵前上陸部隊乃至落下傘部隊で英國の心臟部を襲擊占領する

一、南部軍はパリを占領しマヂノ線を後方より襲擊しこれを潰滅する

一、萬一戰線が膠着し多期に入れば對峙戰となり、この間に英佛軍の再整備も完成し米國、その他諸國の態度にも變化を來し情勢不利となる懼れもあるのでドイツは今後二、三ケ月內に全國力を動員して乾坤一擲の大攻勢を行ふであらう、しかし總統は依然和平攻勢の根本方針を棄てゝゐないので戰果を見究めた上直接乃至米國その他の大國を通じて和平交涉を行ひ戰局の短期終結を圖るだらう

大陸教育の新體制に寄與
教官留學規程起案

民生部では本年度を起年とする文教整備十ケ年計畫の中樞をなす教官の增員ならびに資質向上については種種研究を進めてをり、特に教官の質的向上策としてさきに全滿の初、中、高等教育施設の教官（助手をも含む）十數名を日本に派遣し教育機關ならびに研究機關を視察研究せしめ教官としての學術技能の向上を圖つたが、今回これを恒久的繼續事業とすることになり目下教育司を中心に教官留學規程の成案作成を急いでゐる、同規程は留學教官の資格、方法、期間ならびに留學中の身分及び學資、留學教官の義務等を制定するもので近く脫稿を見る豫定であるが、大陸教育新體制の確立に貢獻するものとして期待されてゐる

校舍、住宅の建築一元管掌
司政部に營繕課

關東局では今回司政部に營繕課を新設し在滿教務部設置後に於ける學校新設計畫の遂行に一層遺憾なきを期すると共に教職員の宿舍建築にも乘り出しその住宅難緩和を圖ることになつた即ち逐年增加する學童に對處して中、小學校の增設は每年百餘校の多きに及びこれに伴ふ資材の配給或ひは物資難に對應する建築樣式の改善等が教育界當局の緊要事として採り上げられるに至つたので、新設營繕課ではこれが諸般の事務を管掌して州內外新設計畫を統一するのと相俟つて教職員の住宅建築に關しても學校建築と附隨して對策を講ずることになつたものである

學校建築の新樣式採用と教職員の住宅難緩和は時局柄大いに期すべきものがある

大連航路に
定期二船配船

【神戶發國通】日滿間貨物旅客の輻輳に鑑み大阪商船大連航路の連絡船擴充を圖り七隻の定期配給船に臨時船を就航させてゐたが現在就航中の臨時船もんてびでお丸、らぷらた丸兩船を定期配船することに決定した右增配によつて同航路は二十五航海となり旅客貨物輸送の緩和が實現されることとなつた

州廳經濟部長

州廳經濟部長をはじめとする州廳經濟警察、內務各部及州內各主要ポストの異動、關東局との交流人事が廿五日附發表されたが、今回の州廳異動は稀に見る廣範圍のものであり、老朽の陶汰を行ふ一方思ひ切つた新進有爲の人材を拔擢、州廳本廳、地方を通じて事務の圓滑促進を圖る適材適所主義を徹底させた苦心の跡が窺はれる、なほ經濟部長の地位は豫想の如く石橋秘書課長の榮轉が實現した

殷汝耕氏歸國

【神戶發國通】來朝中の前冀東政府主席殷汝耕氏は廿五日正午神戶出帆の日滿連絡船うらる丸で歸國した

戰史に輝く日本海大捷の日

感激新た。三十五年前のけふ

堂々、軍艦旗大行進

聖戰下に繰り展ぐ意義深い諸行事

紀元二千六百年の聖戰下に迎へるけふ意義ひとしほ深い第三十五回海軍記念日、海國日本の礎が神武天皇の海路による御東征に端を發し明治三十八年五月二十七日の日本海々戰によつて搖ぎなき今日の地位に飛躍した歴史に鑑み今日の記念日を一層意義づけるため全國盛大に各種行事が繰りひろげられるが、此の日國都新京に於ては午前八時より駐滿海軍武官府を起點として全市に勇壯な軍艦旗行進を行ひ午前九時新京神社にて海軍記念日奉告祭執行、午前十一時より兒玉公園内海軍忠魂碑に於て在京陸海軍將星、日滿顯官參列のもとに莊嚴なる記念式典を擧行し午後一時からは西廣場小學校に於て記念武道大會、午後七時より西廣場厚生會館に於て記念講演と映畫會を催し全市を軍艦旗一色に塗りつぶすことになつたが同日正午にはサイレンを合圖に戰線將兵の英靈に對し一分間の默禱を捧げることになつてゐる【寫眞は海軍記念日ポスター】

記念日献金　下村かず子さん本社寄託

市内興安大路櫻村ビル下村かず子さんは二十六日夕刻本社を訪れ、これあたしのお小遣をためたのでほんのわづかですがあすは海軍記念日ですから海軍へ献金したいからよろしくお願ひしますと銅貨白銅貨取りまぜ三圓七十八錢を寄託したので海軍武官府を通じ献金の手續きをとつた

この下村さんは滿洲事變後ずつとお小遣ひをためては本社を通じ關東軍恤兵金、國防献金、陸軍病院慰問金をつゞけてゐる感心なお孃さんである

手提鞄盜難

二十五日午後四時頃大和通五十番地勝久喜世子（二九）さんが兒玉公園東側共同便所で所用中窓に置いた時計（七十圓）現金三百圓、三中井商品券（二十圓）在中のハンドバックを何者かに竊取されてゐるのに氣づき中央通署に屆け出た

滿映食堂の與太者

中央通署司法係では二十五日吉野町三ノ一四新華旅社止宿滿映食堂經營永淵滿次（四〇）を傷害で留置取調べてゐるが、永淵は數日前寶山前でバスの車掌を些細のことから毆打負傷せしめたもので再三再四の呼び出しにも拘らず出頭しないのみか俺に用があるなら拘引狀を持つて來いと横着を極め、又懷中には常に短刀を呑み氣に喰はぬ相手とみれば暴行を働く與太者で殊に京タク運轉手からはただ乘りの常習、亂暴者と毛嫌ひされ乘車拒絶を申合せてゐたほどである

西村攻あぐみ滿洲國軍零敗

新京野球リーグ戰第一日

待望の新京野球リーグ戰は廿六日より兒玉公園球場で華々しく蓋開けをした、正午滿鐵ブラスバンドの演奏につれて昨年の優勝チーム滿洲國を先頭に滿倶、電業電々の順で入場、絢爛たる前奏曲を展開して第一戰電電對滿洲國は午後一時五分滿鐵新京支社長平島理事の始球に依り開戰、審判古賀（球）山本、川田、針原（壘）四氏、電々の打棒凄く二十一對零の大差で電々勝つ、閉戰三時十分

電　２０４０２００５８―21
滿　０００００００００―0

▽…昨年より弱いとはいはれてゐるが滿洲一方の雄である昭和製鋼を東西競技豫選で破つた滿洲國が問題の焦點である西村投手攻略陣の第一戰を承つてファンの期待を浴び登場したが、その誇る打棒は何れに行きしものか、さして好調でもない西村を攻めあぐみ最後まで得點の機會なく終つてしまつた

▽…これに對して電々は西村ありの安心がナイン全部に漲り、滿洲國の脆弱なる投手陣に乘じ、繰出された岡本、竹内、添野、中野の四投手を完全にノックアウトして大量二十一點を得て優勝候補の名を恥づかしめなかつたが、戰は電々の打棒を讃へるよりも寧ろ滿洲國の氣力なき無戰を責めるべき何等興味のない一方的のものであつた

電業3―0滿倶

第二戰電業對滿倶は午後三時五十五分審判大辻（球）近藤、針原、古賀（壘）四氏で開戰、三對零で電業勝つ、閉戰六時

電　０００００１２００―3
滿　０００００００００―0

▽…滿倶は電業投手陣の不調に乘じ毎回走者を出しながらもその無爲無策は今一歩の所で得點することを得ず、折角の大田原の健闘も無駄にしてはかなくも退いてしまつた

▽…一方電業は何等見るべきもの無かつたが、試合上手な駈引は若い滿倶軍を策に乘せてしばしば味方の危機を退けて遂に勝利を得たことは精神力に於て優りながら頭腦力に於て劣つた滿倶としては當然の敗戰であらう

産婦、育兒への福音

助産院新設運動

全市民に呼びかけ滿赤支部乘出す

生めよ殖せの國策一段強調されつゝある折柄、滿洲國赤十字社新京支部では國民保健に最も至大なる關係をもつ産婦並に育兒方面への福祉施設に惠まれぬ國都の現狀に鑑み、これが完璧を期して工費約五十萬圓を投じ助産院創設を計畫積極的活動を展開することとなつた、即ち驚異的躍進譜を奏でてゐる國都に於て生れ出る赤ちやんの死亡率は年に二、三割を增加しつゝあると言ふ悲しむべき統計を示しお母さん方に警鐘を亂打されてゐる實情にあるが、これは反面産婦保護の施設或は育兒施設に惠まれないことによるものであつたこれを放任することは國民保健上眞に由々しき問題であり且つこれが施設の完璧を期することは刻下最も必要とし緊急を要する事業の一つとして、その實現を要望されてゐたが、この要望に應へて滿赤新京支部では今回五十萬圓を以て助産院をはじめ附設の助産士養成所、家政婦養成所並に託兒所等を創設し惠まれぬ市民勤勞大衆への贈りものとすることゝなり市民に積極的援助を求めるため先づ運動のトップを切つて二十六日午後六時半より日本人側の各町會長その他町の有力者を招き懇談會を開催、續いて滿人側との懇談會を開き諒解を求めた上實現に向つて邁進することゝなり、成果を期待されてゐる

蒙疆から視察團

政府ならびに觀光局の招聘に應じて躍進滿洲國の文化施設視察のため來滿する蒙疆聯合自治政府要人一行は來る六月二日張家口を出發三日午後九時四十五分新京着ひかりで來京する

彩票得彩金も一割は債券支拂

頭二三彩に…來月から實施

政府は民間購買力吸收の積極的方策として來る六月一日より頭彩三萬圓一本、二彩一萬圓二本、三彩三千圓四本の特別裕民彩票を發行するが、この多額の得彩金を凡て現金を以て交付する時は折角の購買力吸收策が一方に於て却つて購買力の膨脹を生ぜしめる處があるので得彩金の一割を有奬滿洲儲蓄債券を以て支拂ふ事に決定

また第十六回以降（六月十五日發行）の裕民彩票の頭彩、二彩及び三彩各得彩金の各一割も儲蓄債券の代物交付に依る事となつた旨廿四日附政府公報を以て公示された

稻葉博士告別式

去る廿三日新京天慶街の自宅で逝去した故建國大學教授文學博士稻葉岩吉氏の告別式は建大主齋、初夏の風薫る廿六日午後一時から協和會館にて張總理を始め星野長官、關東軍司令官代理ら名士多數參列して新京神社上村神職司祭の下に神式によりしめやかに執行された

鈴村旅館課長

滿鐵新京ヤマトホテル支配人から鐵道總局旅館課長に榮轉した鈴村勝利氏は二十七日午前九時三十分發列車で赴任する

繰展ぐ豪華繪卷

聖戰美術展　愈よあす蓋開

陸軍美術協會主催、關東軍、滿鐵、滿洲國政府、協和會各特殊會社後援の聖戰美術展は愈よ二十八日から國防會館を第一會場に寶山百貨店を第二會場に文字通り豪華繪卷を繰展げることになつたが、二十六日この陳列を兩會場に於て開始した、何しろ大物揃ひのことゝて陳列も大掛り、三四人で一枚の繪を擔ぎ上げる始末、陳列指揮に當つてゐた鶴田吾郎氏も大童の態である

會期は寶山六月二日迄、國防會館六月一日までとなつてゐるが滿洲に於てかくの如き大作力作が公開されるのは初めてのことゝて開場と同時に素晴しい盛況が期待されてゐる【寫眞は陳列を開始した寶山會場】

本社主催　淨月潭行賑ふ

本社主催、新京交通會社後援の淨月潭探勝會は二十六日絶好のピクニック日和に惠まれ午前九時半市公署から十五臺のバスを連ねて出發、水邊一帶に會員四百五十餘名の團欒風景を描き出したが婦人子供運動會に應援爆笑の渦が卷き、お父さんお母さん達も童心に立返り樂しい一日を過し午後四時半歸途に就いた

遺族部隊　哈爾濱着

めぐり來る一週年を迎へてホロンバイル高原に今は靜かに眠るわが子、わが弟の英靈を弔つた遺族代表一行は歸途廿六日午後二時十分着列車で日滿軍官民多數の出迎へを受けて來哈、直ちにニューハルピンホテルに旅裝を解いたが、同六時廿五分から哈市中央放送局で座談會を開催日滿に中繼した

實力の必要！

第卅五回海軍記念日迎へて　桑折海軍少將談

【上】

桑折海軍少將

聖戰既に四年吾等は此の事變下に又復第三十五回海軍記念日を迎ふる事となつた時正に内外時局特に重大を加へ擧國一致更に一段の努力を必要とする時熟々當時を回想して感慨轉た切なるものあるを覺ゆる、日本海海戰の事跡並に戰果に關しては餘りにも有名であり此處に呶々する必要を認めないが唯吾人は常に此の未曾有の戰果を收むるに至つた原因を探求し當時吾々の先輩が如何に此の爲に苦心し又國民全般が如何に良く一致協力して此の難事に當つたかを考ふるに現代吾々が爲しつゝある努力、國民が今日嘗めつゝある苦勞は未だ未だ足りないもののあるを感ずるものである

□　□

思へば日清戰爭直後彼の三國干渉に直面して血と肉を以て贖ひ得た遼東半島を還付せねばならなかつた時日本國民は良く將來を想察して擧國一致國防の重要性を認識し吾等の先輩亦良く軍備の充實に志し艦隊の增勢兵器の改善に將又人員の充實敎育訓練の徹底に努力を惜しまず此の上下一致の赤誠は凝つて天佑神助となり將兵の實力となつて茲に曠古の大勝を博し得た所以のものである

「物の成るは成る日にあらずして必ずや依つて來る所あり」と古人も訓うるが如く吾人は常に先輩の偉業を偲び遺訓を體して現代に即し將來に計らなければならない、今や支那新政權も既に誕生し事變も新たなる段階に入つたものと認むるも逼塞せりとは云へ蔣政權未だ重慶に長期抗日を呶號し第三國の援助依然として繼續せられある今日東洋永遠の和平を企圖する吾等の前途猶遼遠なるものあるを覺ゆる

□　□

一方歐洲にあつては昨年九月戰亂勃發以來華々しき戰鬪なきとは云へ外交に宣傳に互に鎬を削り自己の利益のためには弱小國の平和も中立も弊履の如く省みることなく徒に弱肉強食の好範例を示しつゝある現狀である、平時王道樂土を謳歌禮讃しつゝありし北歐の現狀を見れば武力なき國の如何に慘めなるものなるか實力を有しない國家が如何に氣の毒なものであるかを充分認識し得る事と思ふ更に吾人は眼を轉じて列強諸國の軍備充實の現況をも充分認識する必要がある、現に戰爭の渦中にある英佛獨は言はずもがなソ聯及び米國の軍備の充實擴張は實に驚くべきものがある

□　□

今特に我國と直接關係を有する太平洋を巡る列國海軍の情勢を略述して見ると

一、米國海軍

米國に於ては支那事變や今次の歐洲大戰等の國際情勢の不安に刺戟せられ而も全世界に對する裁判官を以て自ら任じ何事に關しても外交上の指導力を保有せんとして其の背景たるべき有力なる海軍の必要を痛感し先にヴインソン案なるものを發表し華府及び倫敦條約に規定せる最大限度の造艦を計畫し更に之が各艦種に對し二十%の擴張を通過成立せしめたのである、この新ヴインソン案に依れば戰艦十八隻を基幹としこれに協力する補助艦艇を合せ總噸數百五十萬噸の艦艇内即ち第一線艦艇と三千機以上の飛行機を整備せんとするものであつて數年後之等の計畫全部完成の曉には目下現有の艦艇と併せて戰艦約三十隻、航空母艦約十隻其の他補助艦總計百六十萬噸の大海軍となるものと觀測する最近新聞紙を見てもこれ等の一端としてノースカロライナ、ニユージャーシー等三萬五千噸主力艦の進水を報じ更に作戰部長スターク提督の演説を見るも我國の建艦を種々臆測して海軍擴張の口實とし第三次ヴインソン案として現有勢力の十一・五%增強を計畫し又は五萬噸級主力艦の建造を發表し或はグアム島の再武裝を過叫してゐる、而もこれ等擴張の目的が全部日本を對象として行はれつゝある事は注目に値する處である、尚これ等と併行して米國沿岸アラスカ、ハワイ、パナマ運河地帶の防備增強太平洋諸島航空基地艦隊泊地補給施設の積極的建設計畫等自ら顧みて他國を刺戟すると思はるるが如き露骨な軍備充實か眞劍に行はれつつある現狀に對しては我國として大いに關心を持ち警戒を必要とするものである

滿鐵支社運動會

滿鐵新京陸上大運動會は二十六日午前八時から新京兒玉公園競技場で開催された午前八時莊嚴なる入場式があつて直ちに競技に移り

△第一種競技は八十五點の綠組が榮冠を獲得ついで赤組（八四點）紫組（六三點）の順位

△第二種競技は紫組二十五點で優勝、赤組（二五點）綠組（二二點）の順序にて終了

直ちに閉會式に移り成績發表優勝チームに優勝旗授與日滿帝國萬歳、滿鐵萬歳を唱和して盛況裡に解散した【寫眞は運動會】

大村總裁來京

滿鐵總裁大村卓一氏は石本秘書役を帶同二十六日午後八時二十分着はとで來京理事公館に入つた

七分搗

創痍癒えるとこゝに据ゑられましたが、自分にとつては眞に有難いことで、この仕事の重要性と責任を痛感して大に張り切つて居りますがと謙虚な態度で語る野村協和會中央錬成所長

×

同會首都本部副本部長金子少將とおなじやうに物やはらかな應對、鄭重な態度の好もしい紳士、有髯細面の立派な風采、どう見てもノモンハンの草原を血に染めた猛將とは思へぬ

×

なかなかの酒豪で好敵と引ッ組んだら、徹宵痛飲、片ッ方がもう切上げやうと云へば、もう暫く、片方がみこしを上げかけると、逃げるとは卑怯千萬なりで、一騎打……イヤこの頃はたいしてやりませんよ……と

けふの天氣　南西の風　曇一時小雨
きのふの氣温　高　二三度七　低　八度七

世紀の英雄（58）

番伸二　夏目醇畫

街の灯はるか（九）

少年は手風琴を下げてゐる。首に派手な襟巻をちよこんと巻いてゐる。大道で唱つて、いくらかの金を集めてそれで生活してゐる流し藝人であらう。

それにしても幾歳位であらうか。十二三、とつてゐても十五とはなるまい。だが、言葉つきは十六七のやうにませてゐる。

『姐さん、キャバレーに居たね』

『……』

『誰か尋ねて行つたのかい？』

『えゝ、あたしの姉さんを尋ねて行つたの』

『で、居ないといふわけだね。氣の毒になあ。姉さんて誰だい？』

『由村治子つて言ふのだけと、彼處で何て言つてゐたかしら。とにかく二ケ月も前に何處かへ行つてしまつたんですつて』

『山村治子？聞いたやうな名だな』

少年は、大人のやうに眉を寄せると考へこんでゐる。

また、目の前の松花江をロシヤ人が合唱をし乍らヨットを流して行つた。ヨットが消えて行くと、川下の方で、ぼーつ、と鋭い鳥の聲のやうな汽笛が鳴つた。

だが、それはたつた一聲で後はまた靜まり返つてゐる。

『想ひ出した』

少年は突然言つて、直子をひどく驚かせた。

『歌唱ひだ。ブルースを唱つてゐた治子さんだろ』

『さうよ、山村治子つていふの。あんた、何處だか知つてゐる？』

『ずーつ、と前に彼處がもめて出て行つてしまつたんだ。なんでも木蘭でみかけた人が居るつて言ふけど、僕ははつきりした事は知らない。それより、姐さん、よく治子さんの妹だつて解つて無事にキャバレーの支配人が歸したね。あそこのマネージャーはとてもガッチリしてゐるんだぜ』

『あたしは支配人に會つて聞いたのぢやないの。掃除をしてゐるお婆さんに會つて聞いたのよ。そのお婆さんも、』

『治子さんは居ないよ。こんな所でぐづ〳〵してゐると、とんだ事になるから行くがいゝ』

と、言つてゐたわ』

『本當だ』

身二つにこそなつてゐぬが、最早、母になるのは四ケ月後の直子が、年齢的には七つ八つも違ふ少年と對の話をしてゐる。

否、さとす所や敎へる所などは、逆に少年の方が上である。

これはどうみてもをかしな風景に相違ない。だが、直子の方は、人生の世渡りがこゝ迄は一直線であつたし、少年の方は世の波風にはげしくもまれて來たのであらう。さうした差がこんなチグハグな形を作り出してゐるに相違ない。

直子は、姉の治子が哈爾濱に居ないと言つてもさして驚かなかつた。最早自分には必ず、蹉跌といふものがついて廻つてゐると觀念してゐるのである。

『姐ちやん、で、どうするんだい？』

『さあ……』

『ときに姐ちやんは、何て言ふの？』

『あたし、直子。あんたは？』

『純吉つてのさ』

さう答へた純吉がふと振り返つて、

『おや、彼處へキャバレーの奴が來るよ、姉ちやんを探してゐるんぢやないかな』

ラヂオ　けふの番組

「朝」

海軍記念日

六、〇〇（新京）建國體操

六、一八（大連）入港船のお知らせ

六、二〇（東京）ニュース

六、三〇（大連）初等滿洲語講座　秩父固太郎

六、五九（東京）時報　（新京）天氣豫報

七、〇一（東京）修養講話「廣瀬中佐と七生報國」海軍中將　中野直枝

七、二〇（新京）（レコード）（一）吹奏樂　一、軍艦行進曲　二、陸戰隊行進曲　海軍々樂隊（指揮）隊長内藤清五（二）軍歌　一、日本海々戰　二、勇敢なる水兵　三、觀艦式行進曲　海軍々樂隊、ヴオカル・フオア合唱團（三）吹奏樂「嚴島艦行進曲」獨逸ポリドール軍樂隊

八、〇〇（新京）建國體操

八、二〇（新京）氣象通報

九、〇五（東京）經濟市況

九、三〇（東・奉）經濟市況

九、五〇（奉天）幼兒の時間「音樂玉手箱」レコード

一〇、〇五（新京）家庭メモ

一〇、一〇（新京）料理獻立

一〇、二〇（新京）家庭の時間

一〇、四〇（新京）食料品値段

一一、三五（奉天）經濟市況

一一、四〇（東京）經濟市況

一一、五九（東京）時報

「晝」

〇、〇一（奉天）經濟市況

〇、〇五（東京）和洋合奏　一、箏曲千鳥　二、長唄菖蒲浴衣　三、行進曲戰勝　富士管絃樂團（指揮）近藤信一

〇、三〇（東・新）ニュース

一、〇五（東京）經濟市況

一、五〇（奉天）經濟市況

二、五五（新京）氣象通報

三、〇〇（東京）婦人の時間「婦人と海洋常識」海軍機關少佐　上田俊次

三、二〇（東京）經濟市況

三、三〇（大連）敎師の時間　一、國民歌　二、講演「入試問題所感」大連神明高等女學校長　野崎正治　三、敎育だより（新京）

四、〇〇（東・新）ニュース

四、三〇（奉天）經濟市況

「夜」

六、〇〇（東京）子供の時間　ラヂオスケッチ「日本海大海戰」北村小松作　コドモ座（指揮）深海善次（合唱）若草子供會

六、二〇（東京）コドモの新聞

六、二五（牡丹江）趣味講演「鏡泊學園苦鬪史」古幡景美

六、五〇（新京）國民メモ

六、五五（新京）カレントトピックス

七、〇〇（東・新）ニュース　（新京）告知事項

今晩の番組

七、三〇（東京）國民歌謠　一、紀元二千六百年海軍記念日の歌　高橋俊策・作詞　江口夜詩・作曲　二、太平洋行進曲　海軍省・選定　林唯一郎・編曲（獨唱）内田榮一（合唱）日本放送合唱團（伴奏）東京放送管絃樂團　＝海軍記念日の夕＝

七、四〇（東京）講演　海軍々事普及部委員長・海軍少將　金澤正夫

八、〇〇（東京）吹奏樂と軍歌　一、日本海々戰　大和田建樹・作詞　瀬戸口藤吉・作曲　二、護國の軍神東郷元帥　松島慶三・作詞　田中穗明・編曲　三、紀元二千六百年海軍記念日の歌　高橋俊策・作詞　江口夜詩・作曲　四、太平洋　海軍々樂隊・作曲　五、ゆるがぬ守り　高橋俊策・作詞　海軍々樂隊・作曲　六、軍艦　鳥山啓・作詞　瀬戸口藤吉・作曲　海軍々樂隊（指揮）隊長内藤清五

八、二〇（東京）ラヂオドラマ「威海衞の秘密」

九、一五（大阪）齊唱と合唱＝朝日會館より中繼＝　一、太平洋行進曲（海軍省選定）林唯一郎・編曲　二、奉祝國民歌紀元二千六百年（紀元二千六百年奉祝會、日本放送協會制定）森義八郎・編曲　三、海ゆかば　大伴氏言立　信時潔・作曲　四、ゆるがぬ守り　高橋俊策・作詞　海軍々樂隊・作曲　五、紀元二千六百年海軍記念日の歌　高橋俊策・作詞　江口夜詩・作曲　全關西合唱聯盟（伴奏）全關西吹奏樂聯盟（指揮）田中金之助

九、三九（東京）時報・ニュース・ニュース解説　（新京）ニュース　氣象通報・告知事項・明日の番組

一〇、三〇（新京）今日のニュース

一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

月曜　庚午　赤口　除　心宿

東京・本郷・神誠館

●一白の人　他人の言を妄信するときは意外の失敗あり　坤と艮と甲が吉

●二黒の人　目上の者と意見の合はざる事の生じ易き日　坤と庚と丙が吉

●三碧の人　誠意事に當らば意外の援助を得て慶ある日　艮と壬と巽が吉

●四緑の人　運氣開發に向ふべき日徐ろに行動するが吉　西と巽と壬が吉

●五黄の人　目前の感情に驅られて衝突し易し注意の日　巽と坤と丙が吉

●六白の人　引込み思案をせず秩序正しく進むに利あり　東と乾と坤が吉

●七赤の人　身の分限を守り進退時を以てすれば吉を得　東と乾と壬が吉

●八白の人　一小事の爲めに進路を誤る勿れ進みて吉し　巽と坤と丙が吉

●九紫の人　悲運も志一つにて一轉して吉に向ふべき日　西と艮と乙が吉

生命を縮める病毒性疾患の色々　治療は斯うして徹底的に

體位 向上の意味から思ひ切つた斷種法が叫ばれる今日醫學的にも又幾多の實例からも唯一の遺傳病として立派に認められて居る梅毒は、正に亡國病であり、人類の大敵であります。それだけに我が國は申すに及ばず世界どこの國へ行つても梅毒は蛇蝎の如く嫌はれ、これが對策に種々苦心されて居ります。それにも拘らず梅毒が今日に至つても尚根絶しないのはどう云ふ譯か、それは他の

病氣 と異り放つて置いたのでは何年經つても治らないのと、初期の手當が不完全であると一時治つたやうに見えても潜伏性となつて十年も二十年も體内に潜在し忘れた頃になつて突然第三期の症狀が現はれどうにも手の施しやうのない程病氣が進行してしまうからであります。

從つて 梅毒に罹り治療はしたが其後どうも身體の工合が惡く、後頭部から背中へかけて鉛でも注ぎ込まれたやうに重苦しく、絶えず頭痛、耳鳴、肩凝り、便秘、吹出物等に惱まされ、毛髮が抜けたり、聲が嗄れて出なくなつたり、年輩の年でもないのに手足や節々が痛んだりして、神經衰弱にでも罹つたやうに記憶力や判斷力は減退し、夜分も安眠出來ないと云ふのは梅毒が治り切つて居ない方か或は遺傳梅毒で何れにしても梅毒菌とこれに伴ふ毒素が血液や淋巴液中に混入し全身を廻つて居る事が血液檢査をして見るとよく解ります。こんな

事情 ですから前記のやうな病狀を梅毒とも知らず、一時的の對症藥つまり頭が痛むと云つて頭痛藥を服んだり、便秘に下劑を用ゆる等姑息な手當を繰返して居ると病勢は益々惡化し頭が馬鹿になつたり發狂したり、血壓は次第に高まり、三十代、四十代の働き盛りの身でありながら腦溢血や狹心症、心臟痲痺等に襲はれ大事な生命を奪はれたり、或は廢人同様の半身不隨となり自分の身の廻りの事にまで人手を借ねばならぬ悲慘な結果に陷ります。

梅毒 がこゝまで惡化進行して色々な病變を起す迄には多少の異例はありましても、相當な年月を要しますから自分自身が永年病苦に惱まされるばかりでなく、知らぬ間にその害毒を子供にまで及ぼす結果になるのであります。それだけに御婦人方は特に注意し、便秘や吹出物、足腰の冷え、其他月經不順のやうな症狀が現はれ、流産、早産等するやうな場合がありましたら、速刻專門醫の治療を受けるか、又は獨逸ベルツ博士で有名なベルツ丸を服用し、その病原である梅毒を徹底的に治療する事が最も大切であります。

内服 藥ベルツ丸は梅毒治療の專門藥として遠く海外にまで効果の知られて居る藥で、服用につれて、梅毒菌を撲滅し、新陳代謝の機能を旺盛ならしめると同時に血液や淋巴液、脊髓液等に混入して居る毒素を排除する力強い藥効がありますから、胃腸が強化されて食慾は増進し、其他の内臟器官も自然その働きが活發になり、梅毒から起る色々な病狀は日増に忘れ、心身共にサッパリして來る等快よい効果を見る事が出來るのであります。故にベルツ丸は初期梅毒の治療には申す迄もなく

殊に 二期三期と進行した梅毒の治療に最も適して居りますから、永年惱む梅毒、膿毒、しつ毒、遺傳梅毒、潜伏梅毒、腦梅毒、脊髓痨、動脈硬化、便秘、吹出物、リウマチス等凡て梅毒性の疾患に苦しむ方々は一日も早くベルツ丸の服用をお奨め致します。氣持よい排便と共に全身の毒素を體外に排泄し、元氣で働ける無難な健康體に導く結果、服用者からは御蔭様で助かつたベルツ丸を服用するやうになつてから、頭が晴々して肩の凝つたのも、足腰の冷えるのも忘れるやうになつたとか、血壓が下つて、耳鳴や便秘がよくなつたとか、脱毛が止つたとか、安眠出來るやうになつたとか、子寶に惠まれ心から感謝し家庭が明るくなつたと云ふ讃辭が澤山參つて居ります

列車發着表

○大連方面行
△大連行　前二時三十分
△奉天行　六時五十五分
△釜山行　八時
△奉天行　八時卅五分
△大連行　九時三十分
△營口行　十時三十分
△四平街行　十時三十分
△奉天行　後一時　五分
△大連行　一時四十分
△大連行　二時三十分
△大連行　三時廿五分
△四平街行　四時五十分
△釜山行　六時五十分
△四平街行　七時四十分
△大連行　九時四十分
△大連行　十一時十三分
△奉天行　十一時三十分

○哈爾濱方面行
△哈爾濱行　前三時四十三分
△德惠行　五時十五分
△哈爾濱行　六時三十分
△哈爾濱行　八時　十分
△哈爾濱行　九時
△哈爾濱行　後十二時三十六分
△哈爾濱行　三時十五分
△哈爾濱行　五時三十分
△德惠行　七時　十分
△哈爾濱行　十時卅五分
△牡丹江行　十一時四十五分

○圖們方面行
△吉林行　前七時　五分
△羅津行　八時卅五分
△圖們行　九時四十五分
△吉林行　後一時
△牡丹江行　三時二十分
△吉林行　七時廿五分
△淸津行　十時　五分

○白城子方面行
△白城子行　前八時廿五分
△白城子行　十時五十五分
△前郭旗行　後五時三十分

○大連方面より
△大連發　前三時卅二分
△大連發　六時十八分
△奉天發　七時四十五分
△大連發　八時
△四平街發　八時四十六分
△四平街發　九時四十分
△四平街發　十時卅二分
△釜山發　十一時四十六分
△奉天發　後十二時三十分
△大連發　三時
△大連發　四時二十分
△大連發　五時二十分
△營口發　六時四十八分
△大連發　八時二十分
△奉天發　九時廿五分
△釜山發　九時四十五分
△奉天發　十一時三十分

○哈爾濱方面より
△德惠發　前零時三十分
△哈爾濱發　二時二十分
△牡丹江發　六時三十五分
△哈爾濱發　七時四十五分
△德惠發　十一時三十分
△哈爾濱發　後十二時五十分
△哈爾濱發　一時三十分
△哈爾濱發　三時　十分
△哈爾濱發　六時四十分
△哈爾濱發　九時三十分
△哈爾濱發　十一時三分

○圖們方面より
△淸津發　前七時四十三分
△吉林發　十一時廿四分
△牡丹江發　後二時　十分
△吉林發　五時廿一分
△圖們發　八時四十分
△羅津發　九時三十分
△吉林發　十一時十五分

○白城子方面より
△前郭旗發　十二時一分
△白城子發　後六時卅二分
△白城子發　九時　五分

大阪商船出帆
ぱいかる丸　五月廿八日
うらる丸　五月三十日
黑龍丸　六月一日
熱河丸　六月三日
吉林丸　六月五日
らぷらた丸　六月六日
うすりい丸　月日
扶桑丸　月六日
大阪丸　五月廿四日午後三時大連發
（門司、神戸行）（午前十一時大連出帆）
三角、鹿兒島、那覇行
事務所＝大連、奉天、新京、哈爾濱、牡丹江で連絡切符發賣